

教育情報工学研究室

妻鳥研究室@A307



目次

1. 教育情報工学とは？

2. 研究室の概要

3. 研究内容

4. 研究室について

1. 教育情報工学とは

情報通信技術(ICT)を用いて教育・学習の効率を上げるための支援を行う研究



教育・学習

×



ICT

=



教育・学習効率UP!!

2.研究室の概要

- ✓メンバーの内訳
- ✓研究室の活動内容
- ✓研究室の環境
- ✓研究室の特徴



メンバーの内訳 <2023>

IH・IM

准教授

妻鳥 貴彦

博士

女性:1名(タイからの留学生)

修士

【2年】

男性:1名

学士

【4年】

男性:6名(教職課程1名)



研究室の活動内容

定例ミーティング

毎週行う報告会

- ・ 先生からの連絡
- ・ 各個人の活動状況報告
- ・ 全体への連絡事項

勉強会

不定期に開催

- ・ 研究にまつわる技術
など

研究室の環境



個人の作業環境

- ★ 1人に対して1席、1端末割り当て
- ※ OS Windows11

研究で使用できる機材

- ★ Moverio
- ★ タブレット、ノートPC
- ★ 電子黒板

書籍

- ★ 教育工学図書
- ★ プログラム関係図書
- ★ 講義図書

研究室の特徴

気軽に相談出来る

先生、先輩と相談出来る

研究がかなり自由

テーマを自分で決め研究が出来る


教育に関する研究テーマが自由

(例)・バスケが好き → フリースローのフォーム習得支援

- ・目で見てわかる研究がしたい
→ 学習者の振る舞いに応じたメンタリングシステム

学校教育だけでなく、キャリア教育や教育にかかわるDXまで幅広い

年間スケジュール

月	イベント	呑み会
4月	妻鳥先生Birthday 研究室配属 新配属生歓迎会	
7月	オープンキャンパス	
8月	インターンシップ	
10月	インターンシップ報告会	
12月	忘年会	
3月	謝恩会、追いコン	

今年度から徐々に...



3. 研究内容について

～ Research and Study ～

✓ 教育情報工学研究室の研究

教育情報工学研究室の研究

現在の教育現場

1人1台タブレットやPCを用いた授業
大学ではオンライン、オンデマンドも当たり前



授業形態の多様化

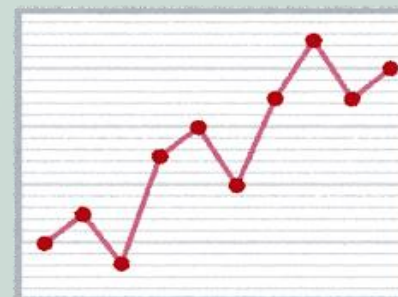


情報通信技術（ICT）を用いて
教育・学習の効率を上げるための支援を行う！

教育情報工学研究室の研究

★ Learning Analytics

学習履歴を分析し、学習を支援する分野



- 学生の学習パターンを分析
- 学習パターンと成績の相関性
- 教育、学習支援につながるフィードバック

教育情報工学研究室の研究

★学習者の行動を分析するシステム (STELLA)

資料の閲覧履歴や学習行動履歴を蓄積して分析やフィードバックを行います

★動画の視聴履歴を蓄積し、可視化するシステム

学習者の理解度や進行状況をフィードバックしたり分析することで、教材や教育の改善、学習支援を目指します

★自己調整学習を支援するシステム (MLR, MLV)

学習の意欲や効果を高め、学習を支援します

フィボナッチ数

- $F_0 = 0$
- $F_1 = 1$
- $F_n = F_{n-1} + F_{n-2}$

```
public class Fibonacci {
    public static void main(String[] args) {
        System.out.println(fibonacci(5));
    }
    public static int fibonacci(int n) {
        if (n == 0) return 0;
        if (n == 1) return 1;
        return fibonacci(n - 1) + fibonacci(n - 2);
    }
}
```

total: 53

Page: 6 / 25

コース名: 実験1 更新

学籍番号: 1220320 課題達成率: 46%

<課題のチェック表>

課題名	進捗先	課題1	課題2	課題3	課題4	課題5	課題6	メンタリング回数	最後に見せた時間
演習1	記録 履歴	○	○	◎	×	■	■	4回	2/10 16:44
演習2	記録 履歴	◎	△	-	-	-	■	2回	2/10 16:47
演習3	記録 履歴	◎	○	○	Q	-	-	8回	2/10 16:48

今年度の研究

★動画クリップの作成

- ・ 講義動画等の一部分だけを取り出すことができるシステム
- ・ 受講者が大切だと思う部分を重点的に見返すことができる

★筆圧による書き込み・ポインタの判別

- ・ 書き込みとポインタを筆圧で使い分ける機能をSTELLAに実装
- ・ 教師の手間を減らすことができる



4.研究室について

～ About Our Laboratory ～

- ✓ 知っておいてほしいこと
- ✓ 求める人材
- ✓ 研究室の雰囲気

知っておいてほしいこと

- 必ずしも

「教職 = 教育情報工学研究室」ではない

求める人材

- 研究内容に興味のある人
- 何事にも関心をもち、意欲的で積極的に行動できる人
- 報連相ができる人

研究室の雰囲気

- 飲み会での本音トークが楽しい！
- 先生は学生思い
→だからこそ厳しいと感じることも…？
- 良くも悪くも自由
- 個性的なメンバー



研究室説明会

3月1日 A307

- 第一セッション開始時間 10:00 ~
- 第二セッション開始時間 14:00 ~

説明内容

研究、研究室、雑談 etc...

研究室見学を希望する人はあらかじめ以下にメールを送ってください
メールアドレス：menkenA307@gmail.com

最後に

面談希望の方はメールでアポを取ってください

妻鳥先生

メールアドレス：mendori.takahiko@kochi-tech.ac.jp